

野菜チョウ目害虫の広域一斉防除に ご協力をお願いいたします！

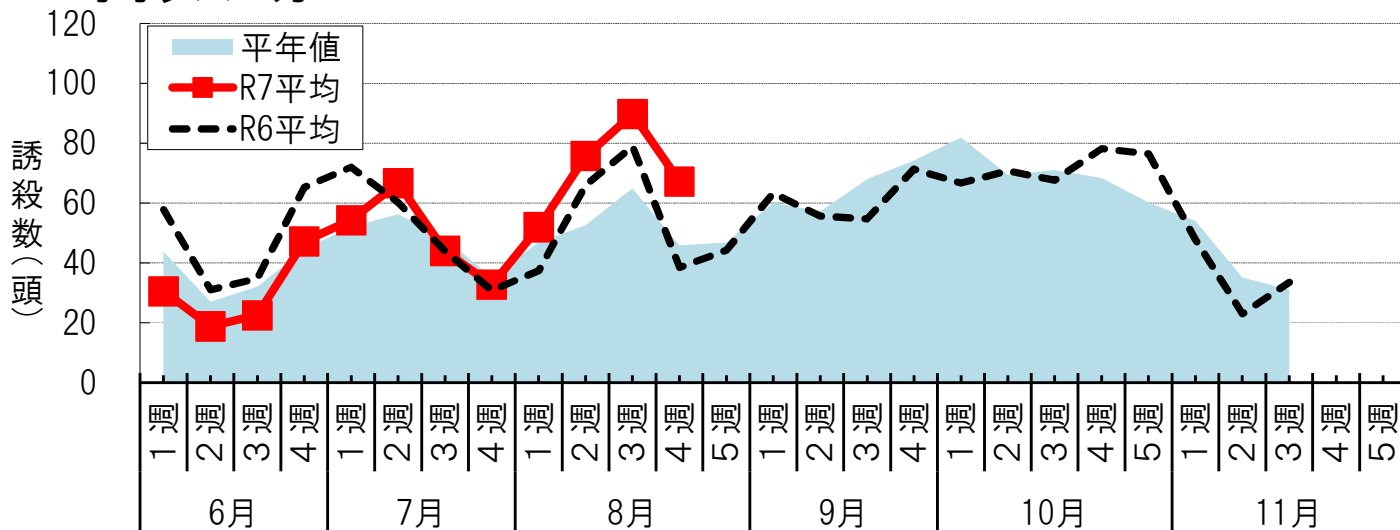
オオタバコガ・シロイチモジヨトウ等による秋冬野菜類被害の軽減には

9月3日と10日(もしくはその前後日)に
2週連続で防除すると効果が高いと思われます。

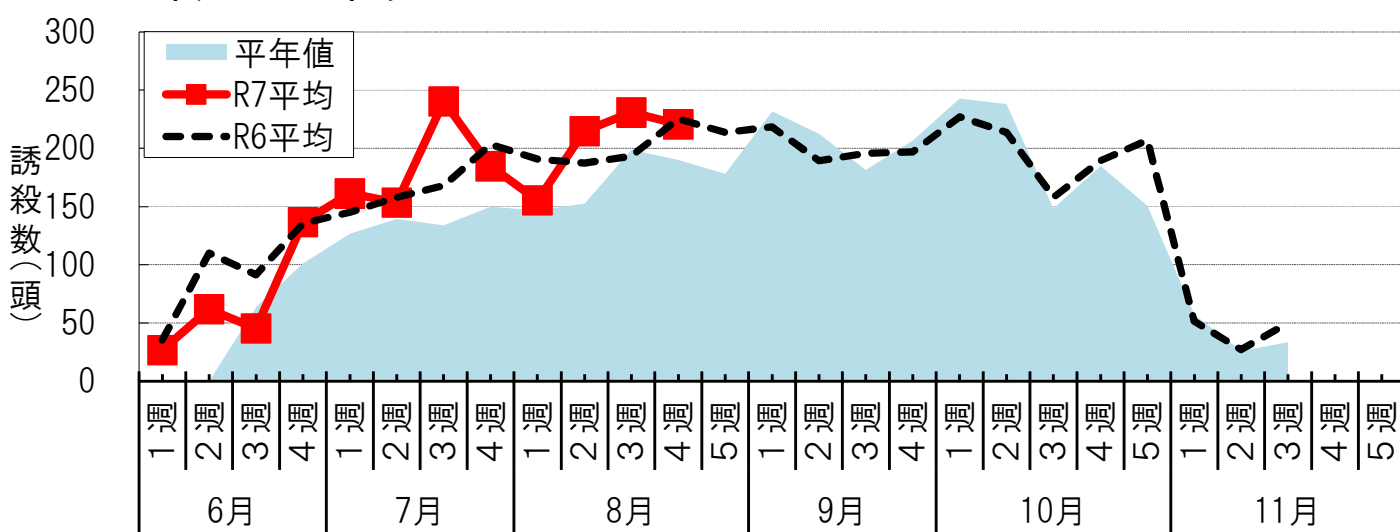
- 発生ピーク前に地域全体で一斉防除を行い、害虫の逃げ場を無くすことで、地域の害虫密度の減少が期待できます。
- 一斉防除は効果的とは思われますが、強制ではありません。個人の生産方法や周辺環境の状況等に合わせ、できる範囲でのご協力をお願いします。

【これまでの発生状況(フェロモントラップによる雄成虫誘殺数(結城市内6地点(刈付は3地点)8/20日現在)】

《オオタバコガ》



《シロイチモジヨトウ》



昨年に引き続き、高温の影響から害虫の越冬数が多かったと考えられ、例年よりも早い時期に発生が多くみられました。平年の傾向からオオタバコガやシロイチモジヨトウの発生ピークには波があり、本年もそれと近い傾向であることから、9月上中旬頃に増加が予想されます。効率的に成虫の発生を抑えるためには、9月上中旬の防除が重要と考えられます。

チョウ目害虫に効果の高い主な散布薬剤

令和7年8月6日登録確認

農薬名 (成分名)	IRAC コード	登録作物名	対象害虫				希釈倍数	使用時期 (収穫前日数)	剤の 使用回数
			オオタバ コガ	ハスモ ンヨトウ	コナガ	ヨウ モジヨトウ			
ディアナSC (スピロメト)	5	レタス	●	●			2500～ 5000倍	前日まで	2回以内
		非結球レタス	●	●					
		キャベツ	●	●	●				
		ハクサイ	●	●	●				
ファルコンエース フロアブル (スピノサド、 メチシフェナジド)	5 18	レタス	●				2000倍	3日前まで	2回以内
		非結球レタス	●					7日前まで	
		キャベツ		●	●			3日前まで	
		ハクサイ			●				
アニキ乳剤 (ピメチン)	6	レタス	●	●		●	1000～ 2000倍 キャベツ・ヨウ モジは2000倍	3日前まで	3回以内
		非結球レタス	●	●				前日まで	
		キャベツ	●	●	●	● (2000倍)		3日前まで	
		ハクサイ	●	●	●				
コテツ フロアブル (クロフェナピル)	13	レタス	●	●			2000倍	前日まで	2回以内
		キャベツ	●	●	●	●			
		ハクサイ			●				
トルネード エースDF (インドキサカルブ)	22	レタス	●	●		●	2000倍	7日前まで	2回以内
		非結球レタス	●	●		●	2000倍 コナガは 1000～ 2000倍		
		キャベツ		●	● (1000 ～2000倍)	●			
		ハクサイ			● (1000 ～2000倍)	●			
フェニックス 顆粒水和剤 (フルバンジアミド)	28	レタス	●	●			2000～ 4000倍	前日まで	2回以内
		非結球レタス	●	●					3回以内
		キャベツ	●	●	●				
		ハクサイ	●	●	●				
ヨーバル フロアブル (テラリノール)	28	レタス	●	●			2500～ 5000倍	前日まで	3回以内
		非結球レタス	●	●					
		キャベツ	●	●	●	●			
		ハクサイ	●	●	●	●			
ブロフレアSC (ブロフェリト)	30	レタス類	●	●		●	2000～ 4000倍	前日まで	3回以内
		キャベツ	●	●	●	●			
		ハクサイ	●	●	●	●			

- 参考資料の作成に当たっては、農薬使用基準の内容について細心の注意をはらっていますが、農薬を使用する方は、必ず、使用する前にはラベルを見て、対象作物、希釈倍数や使用量、使用時期、使用回数等を確認し、農薬の誤った使用を行わないようにしてください。
- 農薬散布時には、風向、風速、散布位置やノズルの向き等に注意し、周辺作物に農薬が飛散(ドリフト)しないよう注意して行いましょう。特に、周辺作物が収穫期に近い場合は、栽培者と情報交換することが重要です。
- また、農薬の新しい安全性評価導入等にもとまね、直ちに使用方法を変更するよう注意喚起される場合があります。その場合は、ラベルの使用方法ではなく、変更後の使用方法に従って使用してください。注意喚起の有無は、農薬の購入先や茨城県病害虫防除所のホームページ等で確認してください。